

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第3回大潟区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・協議事項（公開）

（1）大潟工業団地の整備に関する進捗状況について

（2）農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について

・その他（公開）

3 開催日時

令和7年6月19日（木）午後7時00分から午後7時50分まで

4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 大会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：天野委員、金澤委員、小林委員、佐藤委員、佐野委員、竹田委員、
土屋会長、俵木副会長、柳澤委員、横田委員

（14名中10名出席）

・産業立地課：水澤課長、小山参事

・事務局：大潟区総合事務所 小池所長、池田次長（総務・地域振興グループ長兼務）
新保市民生活・福祉グループ長、丸山教育・文化グループ長、風間班長、
水澤主任

8 発言の内容（要旨）

【池田次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の

出席を確認、会議の成立を報告

【土屋会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：天野委員に依頼

【土屋会長】

報告事項（１）大潟工業団地の整備に関する進捗状況等について、産業立地課から説明を願う。

【水澤課長】

大潟工業団地については、これまでも地域協議会において状況、経過を報告してきた。かなり長い時間を協議に費やしてきた。先週、地権者の皆様に第３回目となる説明会を開催し、改めて土地、物件補償等の提示をして現在に至っている。この状況を踏まえ、７月に入ると該当する皆様と仮契約を取り交わし、その後、議会に諮っていきたいと考えている。市では大潟工業団地について重要な工業団地と位置付けている。大潟区にとっても将来に向けて意義のある整備になると思っている。今後も丁寧に説明をさせていただき、すべての皆様のご理解をいただきながら契約手続きを進めてまいりたい。

【小山参事】

資料No.1により説明。

【土屋会長】

質問、意見はあるか。

【佐藤委員】

今後の予定に埋蔵文化財の試掘調査とあるが、どのあたりに埋蔵文化財があったのか。

【小山参事】

埋蔵文化財の試掘調査であるが、今の段階で埋蔵文化財があるかの確認はできていない。埋蔵文化財があるかどうかを確認するための調査である。

【佐藤委員】

上小船津浜の線路近くの池からも仏像が出てきたことがあったと思う。あるかどうかの調査ということを理解した。

【土屋会長】

引き続き、状況等が変われば報告いただきたいと思います。大潟工業団地の整備に関する

進捗状況等についてを終了する。

(産業立地課退席)

【土屋会長】

報告事項（２）農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について、事務局から説明を願う。

【池田次長】

資料No.2により説明。

【土屋会長】

私から質問する。市には集落づくり推進員がいる。大潟にはいないが、中山間地域の区に配置されている。集落づくり推進員は「地域計画」に関わっているのか。地域政策課の地域自治推進プロジェクトの資料の中の方策案に「集落づくり推進員の配置拡充」といった記載があったため気になった。

【新保グループ長】

関係各者が集まって農家の方と一緒に計画を作ったが、そこに集落づくり支援員がいたかどうかの記憶が曖昧である。確認して後ほど返答したい。

【小池所長】

現在は、大潟区に集落づくり推進員はいない。土屋会長の話に出ていた地域自治推進プロジェクトの中で、大潟区にも集落づくり推進員を配置するという計画もあるようである。地域計画について、ブラッシュアップという段階では集落づくり推進員が配置されていて関わっていただけるかもしれないが、今ははっきりとしていない。

【柳澤委員】

話し合いの時には、経営者会の認定農業者であるメンバーが集まっていた。

【新保グループ長】

確認して報告する。

【土屋会長】

その他に入る。大潟かっぱ祭り在り方検討委員の選出についての説明を願う。

【風間班長】

大潟かっぱ祭り在り方検討会について、所長から会長宛で委員の推薦依頼をした。皆さんも知っていると思うが、今年度の大潟かっぱ祭りは運営体制が整わないため開催中

止となり、5月22日をもって祭りを運営する実行委員会も解散した。最後の実行委員会では、実行委員会の解散、会計の残金を市で預かることが了承され、今後は市が中心となって検討してほしいとの申し出をいただいた。これを受け、市では6団体の皆様にご参加いただき、大潟かつぱ祭りの今後の在り方について検討する場を設けることとした。月1回くらい会議を開催し、来年度の実施に向けて検討していく。年内に新たな実行委員会を立ち上げることができればいいのではないかと考えている。地域協議会からは、2、3人の委員を選出いただきたい。選出方法も含めて検討いただきたい。第1回の検討会は6月24日の午後6時30分から大会議室で開催予定である。

【小池所長】

補足する。他の5団体に委員の選出依頼をしたときに、町内会長協議会やまちづくり大潟から「我々は年齢層が高めであるので、ぜひ地域協議会からは女性や若い方の意見を出してもらえる人選をしていただけるといい。」という話があった。大潟かつぱ祭り方検討会は堅い会議にするつもりはなく、来年のかつぱ祭りを開催するか、しないかから始まって、開催するのであれば規模や場所、それに必要な組織体制などの協議を進めていく予定である。大潟かつぱ祭り方検討会が各団体の代表者会議でそこですべて決めるということではなく、ある程度ゼロベースで自由な発想からこの先どうしていくかの話し合いとなる。半分は地域協議会委員として、もう半分は個人としての考えや周りから見聞きしていることの紹介などをしていただきたいと思います。

【土屋会長】

この会議は傍聴できるのか。

【小池所長】

自由な意見でざくばらんな話から始めたいと考えており、傍聴を含め公開は考えていない。

【土屋会長】

事務局から説明があった。2、3人の選出ということなので本日決定したい。他の団体からの要望もあるがいかがか。

【横田委員】

やらせてもらう。

【土屋会長】

願います。竹田委員いかがか。

【竹田委員】

私で良ければやらせていただく。

【俵木副会長】

今日は欠席であるが押見委員を推薦する。

【佐野委員】

押見委員は年齢的にも若いし、大潟かっぱ祭りのことを承知している。居住地域を考
えても適任であると思う。

【土屋会長】

では、推薦があったということで事務局から押見委員に連絡をしていただきたい。了
解が得られれば期日までに推薦届出書を提出する。

ほかに委員から連絡事項等はあるか。

(一同なし)

私から地域協議会だよりについてお知らせする。編集会議が開催できていないが、草
稿だけを編集委員と頸北地区地域協議会委員合同研修会出席者に渡した。今月末までに
原稿を提出していただき、7月の第1週目で印刷をする。その後に梱包等を行うスケジ
ュールとなる。掲載したい原稿があるという委員がいなければ、編集委員から頸北地区
地域協議会委員合同研修会に出席した委員を中心に原稿を依頼して作成していく。

【池田次長】

次回協議会は、7月17日(木)午後7時から大潟コミュニティプラザ2階大会議室
で開催する。

【土屋会長】

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-534-2111 (内線 201、216)

E-mail : ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。